年間評価計画

佐賀県立有田工業高等学校　定時制

教科・科目	地歴科・歴史総合
単位数	2単位
学科・学年	セラミック科／デザイン科　3年
使用教科書	明解　歴史総合（帝国書院）
副教材等	
学習の到達目標	社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を追及したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次の通り育成することを目指す。

学期	学習項目	月	学習のねらい・目標	重点 知	重点 思	重点 主	記録	備考 指導上の注意事項等	考査範囲
	（単元の内容）								
前期	第1章・・・歴史と私たち ①お茶から見る日本と世界の歴史 ②身近な史跡から見る日本と世界の歴史	4月	・「茶・餃子・長崎の史跡」を事例として、私たちの身近にあるものに、歴史や世界との結びつきがあることを、理解することができる。	○				課題プリント記入	前期中間考査
			・「茶・餃子・長崎の史跡」を事例として、私たちの身近にあるものには、どのような歴史や世界との結びつきがあるのかを歴史的資料や地図を用いて理解しようと取り組むことができる。			○	○	課題プリント記入	
	第2章・・・歴史の特質と資料 ①資料を取り扱ってみよう ②歴史叙述とは何か考えてみよう。		・歴史学習において、資料にはどのようなものがあり、扱うためにはどのような点に気をつけるべきかについて、理解することができる。	○				課題プリント記入	
			・歴史学習において、資料にはどのようなものがあり、扱うためにはどのような点に気をつけるべきかについて、多面的・多角的に考えることができる。		○		○	課題プリント記入	
	第1章…「近代化」への問い 第2章・・・江戸時代の日本と結びつく世界 ①アジアのなかの江戸社会 ②清の繁栄と結び付く東アジア ③アジア・アメリカに向かうヨーロッパ		・18世紀の日本やアジア、ヨーロッパはそれぞれどのように結びついていたのかについて、理解することができる。	○				ワークシートを活用する	
			・江戸時代の日本と世界は、どのように結びついていたのかについて考えることができる。		○		○	課題プリント記入	
	第3章…欧米で生まれる国民国家 ①イギリスの革命とアメリカの独立 ②フランス革命～ヨーロッパ近代の幕開け ③革命の拡大と国民意識の芽生え ④1848年～近代ヨーロッパの転換点 ⑤イタリア・ドイツの統一と近代化		・欧米で起こった市民革命により、社会はどのように変化したのかについて、理解することができる。	○				ワークシートを活用する	
			・フランス革命やイタリア・ドイツ統一により、社会はどのように変化したかについて、考えることができる。		○		○	課題プリント記入	
	第4章・・・産業革命による欧米とアジアの変化 ①産業革命で変わる社会 ②イギリスの繁栄と国際分業体制 ③アメリカの拡大と科学技術の発展 ④「西洋の衝撃」と西アジアの変化	5月	・19世紀後半、欧米諸国は、近代化が進む中でどのような国家を形成していたのかを理解していったのかを理解する。	○				ワークシートを活用する	前期期末考査
			・イタリア・ドイツ・ロシアではどのように近代国家形成を展開したのかについて、考えることができる。		○	○	○	課題プリント記入	
	⑤南・東南アジアの植民地化 ⑥ヨーロッパの日本接近とアヘン戦争 ⑦黒船の来航と日本の対応 第5章・・・日本における近代国家の形成 ①新体制の模索と江戸幕府の滅亡 ②新政府の誕生 ③近代化を目指すに日本	6月～9月	・近代化した欧米諸国の進出に、アジア諸国や日本はどのように対応したのかを理解する。 ・近代化した欧米諸国の進出に対して、日本はどのように対応したのかについて理解しようとすることができる。	○		○	○	課題プリント記入 ワークシートを活用する 課題プリント記入	
			・日本や東アジア諸国は、近代化を通じてどのように変化していったのかを理解する。 ・日本を含む東アジア諸国の近代化によって、政治や国際関係などがどのように変化したのかについて理解しようとすることができる。	○		○	○	課題プリント記入 ワークシートを活用する 課題プリント記入	
	【課題・提出物等】 問題集、課題プリント、ワークシート、ノート、作品など								
	【前期の評価方法】小テスト、考査評価、提出物評価、学習の取り組み状況などによる総合評価								
後期	第1章・・・第一次世界大戦とその影響 ①バルカン半島の緊張と世界大戦への道 ②第一次世界大戦の展開とロシア革命 ③大戦終結後のヴェルサイユ体制 ④東アジアの民族自決の行方 ⑤中東・インドの民族自決の行方	10月～11月	・第一次世界大戦は、日本を含む世界の人々にとってどのような戦争になったのかを理解する。 ・世界の国々とその国民は、どのようにして第一次世界大戦に関わっていったのかについて考えることができる。	○ ○	○ ○	○		課題プリント記入 ワークシートを活用する 課題プリント記入	後期中間考査
			・第一次世界大戦後、どのような国際秩序が形成されたのかを理解する。 ・日本における大衆社会の形成や「大正デモクラシー」について考えようとすることができる。	○ ○	○ ○	○		課題プリント記入 ワークシートを活用する 課題プリント記入	
	第4章・・揺らぐ国際秩序と日本の行方 ①世界恐慌が与えた影響 ②ファシズムの台頭と拡大 ③政党政治の断絶と満州事変 ④日中戦争の始まり 第5章・・第二次世界大戦とその影響 ①第二次世界大戦の始まりと拡大 ②太平洋戦争の開始とその展開 ③第二次世界大戦の終結とその傷跡		・第二次世界大戦はどのようにして世界規模の戦争になってしまったのかについて理解する。 ・ファシスト党やナチ党は、どのようにして人々を引き付けていったかについて考えることができる。 ・なぜ日本は、満州への進出を進めていったのかについて考えることができる。 ・第二次世界大戦を概観し、その歴史的意義を考えることができる。	○ ○	○ ○	○		課題プリント記入 ワークシートを活用する 課題プリント記入	
	④戦後処理と日本の改革 ⑤新たな国際秩序と冷戦の始まり ⑥日本撤退後の東アジア ⑦冷戦の展開と日本の独立		・第二次世界大戦を経て、国際秩序はどのように変化したのかについて理解する。 ・アメリカとソ連の冷戦が、戦後の日本にどのように影響を与えたのかについて理解しようとすることができる。	○ ○	○ ○	○		課題プリント記入 ワークシートを活用する 課題プリント記入	
	第2章・・・冷戦で揺れる世界と日本 ①スターリン批判と日本の国際社会復帰 ②米ソの緊張緩和と各国の動向 ③第三勢力の形成と脱植民地化 ④パレスチナ問題と中東先頭		・冷戦が展開されるなかで、アメリカとソ連の緊張と緩和は、国際社会にどのような影響をあたえたのかについて理解する。 ・日本は、どのような国内外の状況のなかで高度経済成長を遂げたのかについて考えることができる。	○ ○	○ ○	○		課題プリント記入 ワークシートを活用する 課題プリント記入	
	第3章・・・多極化する世界 ①ベトナム戦争と揺らぐアメリカ ②冷戦下の日本とアジアの歩み ③「経済大国」日本の影響 ④経済発展に取り組む東・東南アジア ⑤中東情勢とソ連の弱体化	12月～3月	・冷戦が展開される中で、日本や世界の国々はどのような経済成長を遂げたのかを理解する。 ・東アジア・東南アジアの国々が経済成長に成功した要因について、理解しようとすることができる。	○ ○	○ ○	○		課題プリント記入 ワークシートを活用する 課題プリント記入	学年末考査
	第4章・・・グローバル化のなかの世界と日本 ①冷戦の終結と変わる世界構造 ②冷戦の終結が与えた世界への影響 ③超大国アメリカと中東情勢 ④国際環境の変化と日本 ⑤グローバル化による国際社会の変容		・冷戦が終わり、グローバル化は、国際社会をどのように変えたかについて理解する。 ・国際環境の変化によって、日本の政治や社会はどのように変わったのかについて理解しようとすることができる。	○ ○	○ ○	○		課題プリント記入 ワークシートを活用する 課題プリント記入	
	【課題・提出物等】 問題集、課題プリント、ワークシート、ノート、作品など								
	【後期の評価方法】小テスト、考査評価、提出物評価、学習の取り組み状況などによる総合評価								